平成23年5月12日

各 位

上場会社名　扶桑薬品工業株式会社
代表者　代表取締役社長 戸田 幹雄
（コード番号　4538）
問合せ先責任者　取締役総務本部長 為房 正信
（TEL　06-6969-1131）

特別損失の計上及び平成23年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年3月期第4四半期において、東日本大震災の被災による茨城工場のたな卸資産の被害などでの特別損失の計上および平成22年11月5日公表の平成23年3月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,840	1,380	890	550	6.07
今回修正予想(B)	47,460	2,160	1,640	1,140	12.59
増減額(B-A)	△380	780	750	590	
増減率(%)	△0.8	56.5	84.3	107.3	
(ご参考)前期実績（平成22年3月期）	46,560	463	51	518	5.73

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,800	1,360	870	530	5.85
今回修正予想(B)	47,420	2,140	1,620	1,110	12.25
増減額(B-A)	△380	780	750	580	
増減率(%)	△0.8	57.4	86.2	109.4	
(ご参考)前期実績（平成22年3月期）	46,517	454	41	511	5.64

修正の理由

1．特別損失の内容（連結・個別とも）

(1)災害損失　193百万円

今般の東日本大震災によりまして、茨城工場などにおいて、たな卸資産に被害が発生し、現時点で判断できます見積もり金額を含めました被害額および工場設備等の操業停止期間に係る固定費を計上いたします。

(2)固定資産除却損　64百万円

建物・機械装置等の除却によるもので震災に関わるものではございません。

2．業績予想の修正（連結・個別とも）

平成23年2月8日に公表の第3四半期決算における業績の増勢が続いた形で、薬価改定年度にもかかわらず売上高において通期計画をほぼ達成し前年同期比2%弱の増販効果のうえ、研究開発費負担の軽減効果が大きく、営業利益段階で前年同期比4倍強、経常利益では同30倍強という躍進となり、茨城工場の立体自動倉庫の東日本大震災被災によるたな卸資産被害などの特別損失が発生しましたものの当期純利益におきましても同2倍強の増益計上の予想となっております。

(注)業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因によって記載の見通しとは異なる可能性があります。

以 上